

平成 28 年度 事 業 報 告 書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

一般財団法人 航 空 保 安 協 会

平成 28 年度事業報告書

平成 28 年度は、当協会の設立 46 年目にあたり、国土交通省航空局、成田・中部・仙台国際空港株式会社、関西エアポート株式会社、日本空港ビルディング株式会社その他の関係業界のご指導ご支援によって、各事業とも概ね順調に取り運び、所期の目的を達成し、もって民間航空の安全と発展に側面より寄与できた。

以下、平成 28 年度事業の実施概要及び庶務事項について報告する。

第 1 事業の実施概要

1. 実施事業（空港消防警備事業）

① 空港消防等業務

この業務は、東京及び大阪両航空局と各局管内空港における空港消防等業務の請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、東京航空局管内では稚内空港等 10 空港、大阪航空局管内では広島空港等 17 空港、合計 27 空港における空港消防資器材の運用、点検整備、空港内重要施設設置区域の巡回点検、救急医療資器材の管理等である。

なお、仙台空港の契約は、7 月に仙台国際空港（株）に承継された。

② 中部国際空港消防等業務

この業務は、中部国際空港（株）と同空港における空港消防等業務の請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、国の空港における空港消防等業務と同様の業務である。

③ 大阪国際空港消防等業務

この業務は、新関西国際空港（株）と請負契約を締結した後、4 月に関西エアポート（株）に承継された大阪国際空港における空港消防等業務を実施したものである。

実施事項は、国の空港における空港消防等業務と同様の業務である。

2. その他事業

（1）空港有害鳥類防除等事業

① 空港有害鳥類防除業務

この業務は、東京及び大阪両航空局と各局管内空港における有害鳥類防除業務の請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、東京航空局管内では東京国際空港等4空港、大阪航空局管内では広島空港等12空港、合計16空港における鳥衝突防止パトロール（ディストレスコール及び爆音器の放音・煙火の打ち上げ・獵銃による威嚇駆除等）である。

② 中部国際空港飛行場面点検・空港有害鳥類防除業務

この業務は、中部国際空港（株）と同空港における飛行場面点検及び有害鳥類防除業務の請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、中部国際空港における滑走路、誘導路及びエプロン地区等航空機の移動区域の点検業務及び鳥衝突防止パトロール（ディストレスコール及び爆音器の放音・煙火の打ち上げ・獵銃による威嚇駆除等）である。

③ 中部国際空港除雪工事業務

この業務は、中部国際空港施設サービス（株）と中部国際空港における除雪工事の請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、滑走路、誘導路、エプロン等の除雪及び凍結防止剤の散布等である。

（2）航空無線設備保守事業

① 東京国際空港場周警備設備等保守業務

この業務は、東京航空局と東京国際空港場周警備設備等保守業務について、平成27年度から3か年に亘る請負契約を締結し、場周警備設備等の保守点検を実施したものである。

実施事項は、ITVカメラ・センサー等を含む警備設備の保守点検等である。

② 成田国際空港通信施設その他設備の保守等業務

この業務は、（株）NAAコミュニケーションズ等と成田国際空港の通信施設その他設備の保守等業務の請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、成田国際空港通信施設及び場周柵警報・ITVカメラ等の警備設備の保守・点検及び更新・改修等工事設計である。

（3）航空の安全及び経済に関する研究事業

この事業は、日本空港ビルディング（株）からの協力金を受けて実施したものである。

本研究は、学識経験者等からなる研究会を開催して、わが国の航空輸

送を取りまく現状を分析し、民間航空のより一層の安全性と経済性の向上のための研究を行うもので、今年度は研究会を4回開催するとともにその結果を図書としてまとめ、広く学術上の参考に供している。

研究テーマ

- ① 「国際観光振興と航空の役割」
- ② 「航空会社の国際的な事業展開とそれに関わる制度設計の動向」
- ③ 「I C A Oに係る最新の動向について」
- ④ 「航空行政の現状と展望」

なお、本事業は、本年度をもって終了した。

(4) 高圧ガス製造設備運用事業

この業務は、国土交通省航空局と長崎空港に隣接する空港保安防災教育訓練センターにおける高圧ガス製造設備運用業務請負契約を締結し、実施したものである。

実施事項は、同センターが管理する航空機火災消火訓練施設に係る高圧ガス製造設備について、関係法令に基づく保安技術管理者としての安全管理の業務等である。

(5) 空港救急医療従事者傷害補償事業

この事業は、前年度同様、航空機事故に係る救急医療及び同事故を想定した消火救難訓練に従事する医師、看護師が傷害を被った場合の補償業務であり、補償を担保する傷害保険に係る事務を実施した。

(6) 部内職員教育訓練事業

この事業は、有害鳥類防除業務及び消防等業務に従事する当協会職員の各業務履行上必要な知識及び技術の習得を図るために教育訓練があり、次に掲げる事項について実施し、所期の成果を収めた。

- ① 有害鳥類防除業務初任職員の中央研修
- ② 空港保安防災教育訓練センターにおける空港消防等業務従事者教育訓練への参加
- ③ 消防業務の資質の向上を目的とした空港消防業務従事者による事例報告及び検討を行うための会議の開催

第2 庶務事項

1. 理事会

(1) 第10回理事会

開催日 平成28年5月24日(火)

審議事項

- ① 第1号議案「平成27年度事業報告に関する件」は、原案どおり議決された。
- ② 第2号議案「平成27年度決算報告に関する件」は、原案どおり議決された。
- ③ 第3号議案「平成27年度公益目的支出計画実施報告に関する件」は、原案通り議決された。
- ④ 第4号議案「監査報告に関する件」は、監事による監査の結果について、適正かつ正確と報告された。
- ⑤ 第5号議案「常勤理事候補者の推薦に関する件」は、原案どおり、道明昇氏及び成清伸昭氏を常勤理事候補者に推薦することで、了承された。
- ⑥ 第6号議案「第4回定期評議員会の招集に関する件」は、原案どおり議決された。

報告事項

- ① 「職務執行状況の報告に関する件」は、代表理事及び業務執行理事から、担当する職務の執行状況について報告された。
- ② 評議員会に情報提供等をする理事候補者及び監事候補者について報告された。

(2) 第11回理事会

書面による決議事項(平成28年6月17日決議)

- ① 第1号議案「業務執行理事の選定に関する件」
- ② 第2号議案「退任常勤役員の退職慰労金に関する件」
書面による招集手続きの省略の提案について全ての理事及び監事から同意書による同意を得、また、書面による第1号議案及び第2号議案の提案について全理事から回答書による同意を得るとともに全監事から確認書により異議がない旨の意思表示があったことか

ら、承認された。

(3) 第12回理事会

開催日 平成28年11月10日(木)

審議事項

- ① 第1号議案「定款の変更に関する件」は、原案どおり議決された。
- ② 第2号議案「常勤理事候補者の推薦に関する件」は、原案どおり、影山幹雄氏を常勤理事候補者に推薦することで、了承された。
- ③ 第3号議案「第5回定期評議員会の招集に関する件」は、原案どおり議決された。

(4) 第13回理事会

書面による決議事項(平成29年1月1日決議)

- ① 第1号議案「代表理事の選定に関する件」
- ② 第2号議案「退任常勤役員の退職慰労金に関する件」
書面による招集手続きの省略の提案について全ての理事及び監事から同意書による同意を得、また、書面による第1号議案及び第2号議案の提案について全理事から回答書による同意を得るとともに全監事から確認書により異議がない旨の意思表示があったことから、承認された。

(5) 第14回理事会

開催日 平成29年3月15日(水)

審議事項

- ① 第1号議案「平成29年度事業計画(案)に関する件」は、原案どおり議決された。
- ② 第2号議案「平成29年度予算(案)に関する件」は、原案どおり議決された。

報告事項

- 「職務執行状況の報告に関する件」は、代表理事及び業務執行理事から担当する職務の執行状況について報告された。

2. 評議員会

(1) 第4回評議員会

開催日 平成28年6月17日（金）

審議事項

- ① 第1号議案「平成27年度事業報告に関する件」は、原案どおり議決された。
- ② 第2号議案「平成27年度決算報告に関する件」は、原案どおり議決された。
- ③ 第3号議案「監査報告に関する件」は、監事から、監事による監査の結果として適正かつ正確である旨が報告された。
- ④ 第4号議案「理事及び監事の選任に関する件」は、原案どおり議決された。

報告事項

- ① 「平成27年度公益目的支出計画実施報告に関する件」は、理事会で承認された報告書について、報告された。
- ② 「平成28年度事業計画に関する件」は、理事会で承認された事業計画について、報告された。
- ③ 「平成28年度予算に関する件」は、理事会で承認された予算について報告された。

(2) 第5回評議員会

開催日 平成28年12月8日（木）

審議事項

- ① 第1号議案「定款の変更に関する件」は、原案どおり議決された。
- ② 第2号議案「理事の選任に関する件」は、原案どおり議決された。

3. 常勤役員候補者選考委員会

(1) 開催日 平成28年6月9日（木）

審議事項

- ① 議長は、互選の結果、出席委員全員一致で中留恵孝委員を選出した。

② 第1号議案「常勤役員候補者の選考に関する件」は、審議の結果、道明昇氏及び成清伸昭氏の2名の候補者が適任として、原案のとおり選考した。

(2) 開催日 平成28年11月21日(月)

審議事項

- ① 議長は、互選の結果、出席委員全員一致で杉山武彦委員を選出した。
- ② 第1号議案「常勤役員候補者の選考に関する件」は、審議の結果、候補者の影山幹雄氏が適任として、原案のとおり選考した。

4. 監査

(1) 監事による監査

実施日 平成28年5月18日(水)

平成27年度の事業、決算及び公益目的支出計画実施報告について、監事による監査が行われた。

5. 内部監査

各事務所における適正な業務処理を目的として平成26年度に策定した「内部監査実施要領」に基づき、合規性、正確性、経済性、効率性などの観点から8事務所を対象として内部監査を行った。

また、当該監査において、安全に業務を実施するための体制強化の観点から、安全管理の実施状況についての監査を併せて実施した。

6. 事務局

本部及び地方機関の所在地・職員数 (平成29年3月31日現在)

(1) 本 部 東京都港区虎ノ門一丁目16番4号 12名

(2) 地方機関

① 航空無線通信設備等保守業務実施事務所

成田事務所	成田市三里塚御料牧場1-2	臨空開発第1センタービル	30名
羽田事務所	大田区羽田空港3-3-1	東京国際空港第二庁舎内	11名
		計 2 事務所	41名

② 空港警務消防等業務実施事務所

稚内事務所	稚内市大字声問村字声問6744	稚内空港内	13名
釧路事務所	釧路市鶴丘2	釧路空港内	17名
千歳第一事務所	千歳市美々	新千歳空港内	33名
丘珠事務所	札幌市東区丘珠町	丘珠空港内	11名
函館第一事務所	函館市高松町511	函館空港内	17名
三沢事務所	三沢市大字三沢字下タ沢83-197	三沢空港内	11名
仙台第一事務所	名取市下増田字南原	仙台空港内	18名
新潟第一事務所	新潟市松浜町	新潟空港内	18名
百里事務所	小美玉市与沢1601-21	茨城空港内	11名
東京第一事務所	大田区羽田空港3-6-1	東京国際空港内	25名
小松事務所	小松市浮柳町ヨ21	小松空港内	11名
大阪第一事務所	豊中市螢池西町3-555	大阪国際空港内	19名
八尾事務所	八尾市空港2-12	八尾空港内	13名
美保事務所	境港市佐斐神町1560	美保空港内	12名
広島第一事務所	三原市本郷町善入寺64-37	広島空港内	19名
岩国事務所	岩国市旭町3-15-2	岩国空港内	12名
高松第一事務所	高松市香南町由佐3473-3	高松空港内	19名
徳島事務所	板野郡松茂町豊久字朝日野16	徳島空港内	11名
松山第一事務所	松山市南吉田町	松山空港内	18名
高知第一事務所	南国市物部	高知空港内	18名
福岡第一事務所	福岡市博多区東平尾字畑田708	福岡空港内	33名
北九州第一事務所	北九州市小倉南区空港北町6	新北九州空港内	30名
長崎第一事務所	大村市箕島町593-2	長崎空港内	23名
熊本第一事務所	上益城郡益城町大字小谷1802-2	熊本空港内	18名
大分第一事務所	国東市武蔵町糸原大海田	大分空港内	19名
宮崎第一事務所	宮崎市大字赤江	宮崎空港内	18名
鹿児島第一事務所	霧島市溝辺町麓838	鹿児島空港内	18名
那覇第一事務所	那覇市安次嶺531-3	那覇空港内	34名
	計 28 事務所		519名

③ 空港有害鳥類防除業務実施事務所

千歳第二事務所	千歳市美々 新千歳空港内	4名
函館第二事務所	函館市高松町511 函館空港内	4名
新潟第二事務所	新潟市松浜町 新潟空港内	4名
東京第二事務所	大田区羽田空港3-3-1 東京国際空港第二庁舎内	16名
広島第二事務所	三原市本郷町善入寺64-37 広島空港内	4名
高松第二事務所	高松市香南町由佐3473-3 高松空港内	4名
松山第二事務所	松山市南吉田町 松山空港内	3名
高知第二事務所	南国市物部 高知空港内	4名
福岡第二事務所	福岡市博多区東平尾字畠田708 福岡空港内	5名
北九州第二事務所	北九州市小倉南区空港北町6 新北九州空港内	4名
長崎第二事務所	大村市箕島町593-2 長崎空港内	4名
熊本第二事務所	上益城郡益城町大字小谷1802-2 熊本空港内	4名
大分第二事務所	国東市武蔵町糸原大海田 大分空港内	4名
宮崎第二事務所	宮崎市大字赤江 宮崎空港内	4名
鹿児島第二事務所	霧島市溝辺町麓787-23 鹿児島空港内	4名
那覇第二事務所	那覇市安次嶺531-3 那覇空港内	4名
	計 16 事務所	76名

④ 空港消防・警備防災業務及び飛行場面点検・鳥類防除業務実施事務所

セントレア事務所	常滑市セントレア1-2	105名
	地方機関合計	47 事務所
		741名
	職 員 総 数	753名

7. 役員

常勤理事

平成29年3月31日現在

役職名	氏名	所属
理事長	影山幹雄	
専務理事	道明昇	
常務理事	成清伸昭	

非常勤理事及び監事

平成29年3月31日現在

役職名	氏名	所属
理事	浅井晶	全日本空輸(株) 執行役員 オペレーションマネジメントセンター長
理事	鐘尾みや子	(一社)日本女性航空協会 理事長
理事	越川直樹	成田国際空港(株) 空港運用部門運用管理部長
理事	佐藤文男	(公財)山階鳥類研究所 研究員
理事	下枝堯	(公社)日本航空機操縦士協会 会長
理事	林伸行	中部国際空港エネルギー供給(株) 取締役 業務部長
理事	堀貞行	(一財)空港保安事業センター 理事長
理事	山崎敏弘	日本空港ビルディング(株) 運営本部 施設・防災安全部長
監事	阿部三夫	弁護士
監事	辻岡明	(一社)全日本航空事業連合会 理事長

8. 評議員

平成29年3月31日現在

氏名	所属
相原 力	(一財)航空振興財団 会長
妹川 秀樹	全日本空輸(株) 取締役専務執行役員 プライオペレーションセンター長
岩崎 貞二	(一財)空港環境整備協会 会長
門脇 邦彦	日本空港ビルディング(株) 名誉会長
塩見 英治	中央大学 教授
杉山 武彦	(公財)高速道路調査会 理事長
中坪 克行	(一財)航空保安無線システム協会 理事長
中留 恵孝	(株)成田エアポートテクノ 代表取締役社長
脇 満須光	(一財)航空機安全運航支援センター 専務理事

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成29年6月

一般財団法人 航空保安協会